

証言映像で辿る 戦争の記憶

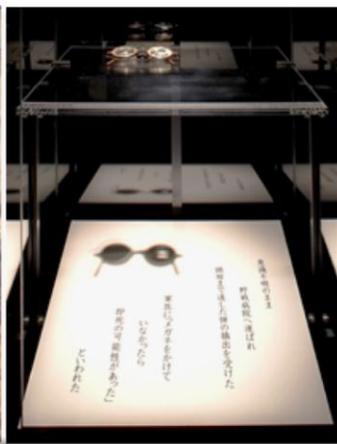
従軍した船舶画家と
軍医の視点を通じて
戦傷病者の労苦を知る

神田雑学大学では、今年も、8月15日の終戦記念日を前に
戦争の傷ましさを知り平和について考える講座を開催します

軍医が語る 戦時救護

治療に従事した軍医たち。診断書や写真、証言映像を通じて
戦傷病者の労苦を振り返る
(学芸員による展示解説あり)

戦時下、過酷な医療体制の下、
1人でも多くの戦傷病者を戦線に
復帰させるべく、必死で救護や



海洋船舶画家
上田毅八郎
がむしゃらに
描いて

上田毅八郎氏(大正9・1920年-)

昭和19年に陸軍船舶砲兵として
輸送船金華丸乗船中、マニラ湾で
敵機の空襲で右腕右足を負傷。
帰郷後、家業を継ぐかたわら、
子どもの頃から好きだった軍艦の
絵を、左手で描き続けた。

負傷体験、戦後の苦労、そして
船舶画家としての再出発の歩みを、証言映像で辿る

2012年 8月10日(金)

18:00開演(17:00開場)

しょうけい館-戦傷病者史料館-

1階・証言映像シアター

入場無料(先着30名様)

【事前お申し込み方法】

しょうけい館 03(3234)7821

お名前、お電話番号をお知らせ下さい

空席がある場合は、当日参加も可能



主催 NPO法人神田雑学大学 (担当:八幡)
しょうけい館-戦傷病者史料館- (担当:総務課 忍山)

交通のご案内

●地下鉄をご利用の場合

東京駅 (東京メトロ丸ノ内線) → 大手町 (東京メトロ半蔵門線) → 九段下
渋谷駅 (東京メトロ半蔵門線) → 九段下
新宿駅 (都営地下鉄新宿線) → 九段下
上野駅 (東京メトロ銀座線) → 日本橋 (東京メトロ東西線) → 九段下
※九段下駅、6番出口から徒歩1分

●都営バスをご利用の場合

「九段下」停留所から徒歩1分(高71系統(九段下~高田馬場駅))
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
※車椅子で来館される場合は館のA入口をご利用ください。

〒102-0074 千代田区九段南1-5-13 <http://www.shokeikan.go.jp>
ツカキスクエア 九段下



開場(17:00)から開演(18:00)までの間、2階の常設展をご覧になることができます(18時を以て閉鎖)
しょうけい館入り口は、18時で施錠されます。遅れて参加される場合は、必ず事前にお申し出ください